



梅の里小だより

考えられる頭 思いやれる心 健やかな体

令和4年12月
12月15日発行
校長 杉谷明紀

2022→2023

長かった2学期もうすぐ終わり。まもなく冬休みに入り、そして2022年から2023年へと移り変わっていきます。未だ続くコロナ禍で、最近第8波が広がっていますが、本校では大きな流行にはならずすんでいます。子どもたち、そしてご家族の皆様への対応のおかげと感謝しております。この冬はインフルエンザとの同時流行の予想もありますが、何とかこの調子で広がりを見せずに乗り切っていってほしいものです。

2学期はこれまで中止されていた陸上記録会や音楽会など町の行事も実施され、校内の行事や校外学習等もほぼ予定通り実施できました。まだまだ油断はできませんが、新型コロナウイルスとの関わり方も変わってきたように思います。できること、できないことを適切に判断し、子どもたちの学びをできる限り保障していきたいと思えます。

今年の冬休みは実質17日あります。いろいろな経験をして、2023年に向け新たな目標を持っていけるといいと思えます。

長距離フェスティバル(11/18)

これまでのマラソン大会から装いを新たにした長距離フェスティバルが実施されました。雨に降られて2日順延となりましたが、当日は秋晴れの下、走りやすいコンディションで行うことができました。お家の方や他学年の人たちに見守られながら、熱心な応援を受け、多くの子どもが自己ベストやそれに近い良い記録を出せました。



学校訪問ピアノコンサート&ピアノ解体ショー(12/5)

福井県出身で若狭町にもゆかりがあるピアニストの今川裕代さんによるピアノコンサートと、調律師の方によるピアノ解体ショーが行われました。ピアノは誰かが弾いても音が出る楽器ですが、弾き手によって奏でられる音は違ってきます。今川さんの華麗な指さばきと情感豊かな演奏で体育館のピアノがいつもとは違う楽器に思えました。解体ショーでは普段見ることができないピアノの内部や音が出る仕組みを知ることができ、子どもたちも興味津々でした。



今川さんの twitter には4年生作のウェルカムボードと一緒に撮影された写真が掲載されています。

(https://twitter.com/hiroyo_piano 12/5の投稿)

学力調査(12/16), SASA(12/16, 17)

2・3・4・6年生は町で実施している学力調査, 5年生は県が実施する学力調査(SASA)に挑戦しました(町学力調査は国語・算数, SASAは国語・算数・社会・理科)。普段取り組んでいる1枚もののテストは問題数も少なく, 解きやすいのですが, こちらは冊子になった問題をめぐりながらたくさんの問題文を読み, 解いていかなければなりません。慣れない形式で難しい面もありましたが, どの学年も一生懸命取り組みました。結果が出たら分析して授業改善に生かしていきます。



人権週間の取組

毎年12/4~12/10は人権週間となっています。今年度本校は12/4~12/17と長めに期間を設定し, さまざまな取組を行って人権についての意識を高める予定です。今年度は特に多様性への理解を深めることを目指しています。具体的な取組は以下の通りです。

- ① 人権集会①
・校長講話
・児童会執行委員会による多様性への理解を深める劇
・ふり返り
- ② 各学級で道徳や学活の時間に人権に関する視点を持った授業を実施したり, 学級の諸問題について話し合ったりする。
- ③ 人権集会②(12/17 PTA教育講演会)
・youtuberの「かずえちゃん」による講演会
演題「子どもたち一人一人が自分らしく生きるために
~LGBTQについて考える~」
※ ぜひご参加ください!



福井銀行教育福祉財団より 寄贈を受けました



ポータブルアンプシステム一式

12~1月の主な行事予定

- 12/17(土) PTA 講演会・PTA 総会
教育懇談会
- 12/19(月) 振替
- 12/22(木) 給食終了, 大掃除
- 12/23(金) 第2学期終業式
- 1/10(火) 第3学期始業式
- 1/11(水) 給食開始
- 1/19(木) 新 PTA 会長選出会議
- 1/20(金) 学校参観日
- 1/25(水) 新1年生中学校見学会